\$\$\$\$

◆ 第37回気象予報士試験が全国各地で実施されました

平成23年度第2回(通算第37回)気象予報士試験が平成24年1月29日(日)に札幌、仙台、東京、大阪、福岡、沖縄の6都市7会場で実施されました。今回の試験の応募者は4,575名となりました。

今冬最強ともいえる寒波の影響で試験の円滑な実施が懸念されましたが、大きな混乱はありませんでした。なお、東北新幹線で車両故障による遅れが発生したため、仙台会場では一部の受験者に対して試験開始時刻を繰り下げる措置を取りました。

各会場では、もちろん天候への備えは万全で寒さをモノともせず、合格を目指して真剣に受験に取り組んでいる姿が見られました。前回から取り入れた携帯電話の袋に入れておく取り扱いも受験者の方々の協力で、円滑に行われました。

試験結果(受験者数及び合格者数)の発表は3月9日(金)です。



写真左:成蹊大学3号館受付案内



写真右:成蹊大学会場正門 【成蹊大学会場では午後に別棟で TOEIC 試験もありました】